

「やってみせ，させてみて…」初動からの工学教育プログラム

工学リテラシー入門

高校までの知識が基礎となっていて，
大学で学ぶ科目につながる課題

少人数チーム

少人数チーム

少人数チーム

教員の研究への熱意：知識応用の例示

失敗体験（計画通りに進まない）

知識記憶型のスキームは役に立たない
（“つもり学習”からの脱却の必要性の認識）

知識の活用により再チャレンジ
課題達成 / 成功体験

オープン参加型の発表会
（失敗の考察）

知識の理解と活用を基にした柔軟な発想，
旺盛な好奇心・意欲の重要性を互いに認識

1年生

既存のデザイン科目の充実
（PPP評価）

「講義と演習・実験」の融合

講義で学ぶ知識を実際に「使える」ようにする
（知識を活用できる楽しさ）

2～
3年生

卒業研修

多様な知識を理解・活用して「卒業研究」に取り組む。

“つもり学習”からの完全な脱却

4年生

高い工学的リテラシーの修得

ファシリテーター
（百人カネネットワーク）

4年生がチームリーダーとして参加

学年縦断型学習チーム

マーケットインテンションシッパ
創造プロジェクトへの参加

学年担任教員システムによる学生フォローアップ

“つもり学習”からの脱却度を成績を基に検証し，きめ細かく親身な履修指導